

# 公益財団法人平野政吉美術財団

## 令和7年度 事業実施計画

- I 展示公開事業
- II 教育普及事業
- III 調査研究事業
- IV 美術ホール運営事業
- V 売店事業

令和7年4月1日～令和8年3月31日

#### <基本方針>

1930年代の藤田嗣治の油彩画を中心とした平野政吉コレクションの展示や美術品に関する調査・研究等をふまえ、県民をはじめ広く世界に当財団の基本財産の意義を発信する。

#### <重点事業>

- ・基本財産調査の研究の成果を、展示公開事業である常設展、企画展、特別展に生かす。
- ・企画展は、明治・大正期に制作された作品を展覧する「平野政吉コレクション 明治・大正の絵画（仮題）」、将棋駒の魅力を紹介する「伝統工芸の美ー将棋駒の世界（仮題）」、藤田嗣治作品を「ファッション」という視点で展覧する「藤田嗣治×ファッション（仮題）」、平野政吉コレクションのなかから、西洋絵画を展示する「平野政吉のあつめた西洋画（仮題）」を開催する。
- ・特別展としては、身近な食べ物や生活雑貨を木彫りで表現するキボリノコンノ氏の作品を展示する「キボリノコンノ展」、現代アートの世界を秋田市立千秋美術館と秋田県立美術館との2会場で紹介する「ミネバネ！現代アート タグチアートコレクション」、画家の個性と創作の秘密が込められたパレットとその作品を同時に展覧する「巨匠たちのパレット絵画展（仮題）」を開催する。
- ・教育普及事業としては、専門的美術講座、講演会、美術館教室やワークショップ、ギャラリートーク、コンサート、出前授業等のイベントを実施し、県民に親しまれる美術館を目指す。
- ・壁画《秋田の行事》については、月一回の定例ギャラリートークを実施する。平野政吉と藤田嗣治の交流、および壁画のテーマとなった「秋田」について理解を深めることができるような解説を行う。
- ・学校と連携し、美術館における幼児、児童、生徒、大学生の学習の充実に務める。
- ・セカンドスクールについては、学年に応じた解説を行い、ワークシートを活用し、作品に向き合う姿勢を涵養する。
- ・セルフガイドの作成、わかりやすい解説など、よりよい鑑賞の実現に取り組む。
- ・展示作品について研修し、他の美術館と交流し、美術館スタッフの資質向上に努める。

#### <貸しホール事業>

- ・県民の創作活動発表の場である美術ホール（県民ギャラリー）は、ホールの特性を生かした利用促進を図る。

## I 展示公開事業

### <1> 常設展示事業

平野政吉コレクションの核である藤田嗣治作品を展観し、1930年代の藤田の画業を紹介する。

#### 常設展 平野政吉コレクション展Ⅰ

1 会 期 令和7年4月12日（土）～ 5月25日（日）

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

平野政吉コレクションのなかから、藤田嗣治の旅に関する作品や資料を展観する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《カーナバルの後》、《室内の女二人》、《町芸人》など

#### 常設展 平野政吉コレクション展Ⅱ

1 会 期 令和7年5月30日（金）～ 7月13日（日）

※設備点検休館日（法定含む） 6月11日（水）、12日（木）（予定）

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

平野政吉コレクションのなかから、藤田嗣治が日本滞在時に制作した作品を中心に紹介する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《ちんどん屋三人組》、《力士》など

#### 常設展 平野政吉コレクション展Ⅲ

1 会 期 令和7年7月19日（土）～ 9月7日（日）

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

平野政吉コレクションのなかから、藤田嗣治の素描を中心に展示する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《北京での素描》、《壁画の素描》、《マドレーヌ像 花をまく》など

#### 常設展 平野政吉コレクション展Ⅳ

1 会 期 令和7年9月13日（土）～ 11月9日（日）

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

平野政吉コレクションのなかから、《五人女》や《吾が画室》、《私の画室》など藤田嗣治の1930年代の代表作を展観する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《五人女》、《吾が画室》、《私の画室》など

#### 常設展 平野政吉コレクション展Ⅴ

1 会 期 令和7年11月15日（土）～ 令和8年1月18日（日）

設備点検休館日（法定含む） 12月10日（水）、11日（木）（予定）

年末年始休館 12月31日（水）～令和8年1月2日（金）（予定）

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

平野政吉コレクションから、藤田嗣治が描いた女性像を展観する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《マドレーヌ像 羽子板型》、《踊子》、《一九〇〇年》、《女》、など

#### 常設展 平野政吉コレクション展VI

1 会 期 令和8年1月24日(土)～4月12日(日)(予定)  
※休館日3月9日(月)～3月18日(水)(予定)

2 会 場 2F大壁画ギャラリー

#### 3趣旨

藤田嗣治作品のなかから、妻・マドレーヌをモデルにした作品を展示する。

#### 4 主な展示作品

藤田嗣治《眠れる女》、《五人女》など

### <2>企画展示事業

平野政吉美術財団所蔵作品、および秋田県立近代美術館所蔵作品、県内の研究者の協力を組み合わせた展覧会を開催する。

#### 企画展 「平野政吉コレクション 明治・大正の絵画」(仮題)

1 会 期 令和7年4月12日(土)～5月25日(日)

2 会 場 3Fギャラリー1・2

#### 3趣旨

平野政吉コレクションのなかから、五姓田義松、五姓田芳柳二世、彭城貞徳、岸田劉生など明治・大正期に活躍した画家たちの作品を展観する。

#### 企画展 「伝統工芸の美ー将棋駒の世界」(仮題)

1 会 期 令和7年5月30日(金)～7月13日(日)

※設備点検休館日(法定含む) 6月11日(水)、12日(木)(予定)

2 会 場 3Fギャラリー1・2

#### 3趣旨

将棋を形成する重要な道具であり、その遊戯とあわせて発展してきた「駒」。日本の伝統工芸のひとつともいえる「駒」の魅力を紹介する。

#### 企画展 藤田嗣治×ファッション(仮題)

1 会 期 令和7年11月15日(土)～令和8年1月18日(日)

設備点検休館日(法定含む) 12月10日(水)、11日(木)(予定)

年末年始休館 12月31日(水)～令和8年1月2日(金)(予定)

2 会 場 3Fギャラリー1・2

#### 3趣旨

自らの服をミシンや裁縫などで作り上げていた藤田嗣治。布や衣装を愛し、藤田は生涯その手元に置いていた。本展では、藤田が描いた衣装や服に着目する。

#### 企画展 平野政吉のあつめた西洋画(仮題)

1 会 期 令和8年1月24日(土)～4月12日(日)(予定)

※休館日3月9日(月)～3月18日(水)(予定)

2 会 場 3Fギャラリー1・2

#### 3趣旨

若い頃から美術品を蒐集していた平野政吉は、藤田嗣治と親交を深めてからは西洋画へも蒐集の幅を広げていった。このたびの展覧会では、平野政吉コレクションのなかから、ゴッホやゴッホ、ロートレックの作品を紹介する。

### <3>特別展示事業

美術の動向や時代の状況を踏まえてテーマを設定し、他館からの借用作品を中心に構成した展覧会を開催する。

#### 特別展 キボリノコンノ展

1 会 期 令和7年4月12日（土）～5月25日（日）

2 会 場 1 F 県民ギャラリー

#### 3 趣旨

身近な食べ物や生活雑貨を木彫りで表現するキボリノコンノ氏。対象をじっくりと観察することで生まれた作品は、形や色、動きまでもがリアルに表現されている。このたびの展覧会では、透明な氷や白身が透けている生卵、溶けたチーズなど、木でできているとは思えない、あっと驚く作品を展示する。見て、撮って、触れる、新感覚の展覧会である。

#### 4 主な展示作品

キボリノコンノ《たまごの木身》、《たこ焼き》、《降ってきたお寿司》、《カステラになりたい木の気持ち》など

#### 特別展 ミネバネ！現代アート タグチアートコレクション

1 会 期 令和7年7月19日（土）～9月7日（日）

2 会 場 1 F 県民ギャラリー、3 F ギャラリー1・2

#### 3 趣旨

タグチ・アートコレクションは実業家の田口弘氏、娘の美和氏の2代にわたって収集された、アメリカ・ヨーロッパ・中南米・アジア・日本など世界各地の現代アート作品からなる国内有数のコレクションである。このたびの展覧会では、秋田市立千秋美術館と秋田県立美術館との2会場で、奈良美智、鴻池朋子（秋田出身）、会田誠、名和晃平、村上隆、マーク・クイン、キース・ヘリングら、グローバルに活躍する作家たちの絵画、彫刻、写真、映像などにより、個性豊かな現代アートの世界を紹介する。

#### 4 主な展示作品

キース・ヘリング《無題#4》、奈良美智《コズミック》、村上隆《黄色い麦藁帽子の女の子》、鴻池朋子《第2章巨人》など

#### 特別展 巨匠たちのパレット絵画展（仮題）

1 会 期 令和7年9月13日（土）～11月9日（日）

2 会 場 3 F ギャラリー1・2

#### 3 趣旨

画家が絵を描く際に無くてはならない道具のひとつであるパレット。パレットには、絵の具の量や置き方、色の配列など、画家の性格が如実に表れている。

本展では、梅原龍三郎や安井曾太郎、東郷青児といった日本洋画の巨匠に加え、ピカソやマチス、ダリなどの海外作家たちが実際に使用したパレットとその作品を展示。パレットには絵が描かれたものもあり、画家の遊び心にも触れることができる。画家の個性と創作の秘密が込められたパレットとその作品を同時に展覧し、画家の制作の真髄に迫る展覧会である。

#### 4 主な展示作品

パブロ・ピカソ《画家とパレット》、パブロ・ピカソ《パレット》、東郷青児《パレット》、アンリ・マティス《窓辺に座る女》など

## II 教育普及事業

美術館に親しみ、美術への理解を深めてもらうため、さまざまな年齢層、多様な立場の方を対象にした講演会、美術館教室、ワークショップ、ギャラリートークなどを実施する。

(1) 専門的美術講座

事業名 専門的美術講座「館長講話 作品を語る(仮題)」  
講師 渋谷重弘(秋田県立美術館 館長)(予定)  
実施日 令和7年6月下旬(予定)  
対象 一般  
会場 1Fレクチャールーム

(2) 講演会・対談

事業名 「ミネバネ!現代アート タグチアートコレクション」関連イベント  
「タグチ・アートコレクションの魅力について(仮題)」  
講師 田口美和氏(タグチ現代芸術基金 Executive Advisor)  
塩原将志氏(アート・オフィス・シオバラ代表取締役)  
実施日 令和7年7月19日(土)(予定)  
対象 一般  
会場 秋田市立千秋美術館3F講堂(予定)

事業名 「巨匠たちのパレット絵画展(仮題)」関連講演会  
講師 未定  
実施日 令和7年9月上旬(予定)  
対象 一般  
会場 1Fレクチャールーム

(3) 美術館教室

事業名 美術館教室「手話による作品解説(仮題)」  
講師 学芸員、手話通訳者  
実施日 令和7年9月(予定)  
対象 小学生以上、一般  
会場 2F大壁画ギャラリー(予定)

(4) ワークショップ

事業名 ワークショップ「館長の絵手紙講座(仮題)」  
講師 渋谷重弘(秋田県立美術館 館長)(予定)  
実施日 令和7年5月下旬(予定)  
対象 小学生以上、一般  
会場 1Fレクチャールーム

事業名 ワークショップ「将棋であそぼう(仮題)」  
講師 未定  
実施日 令和7年6月上旬(予定)  
対象 小学生以上、一般  
会場 1Fレクチャールーム

事業名 ワークショップ「わたしのパレット絵画(仮題)」  
講師 未定  
実施日 令和7年10月上旬(予定)  
対象 小学生以上、一般

会場 1 F レクチャールーム

事業名 ワークショップ「artline 関連ワークショップ（仮題）」

講師 未定

実施日 令和8年3月上旬（予定）

対象 小学生以上、一般

会場 1 F レクチャールーム

#### （5）ギャラリートーク

特別展 「ミネバネ！現代アート タグチアートコレクション」スライドレクチャー

実施日 令和7年8月上旬（予定）

講師 学芸員

会場 1 F レクチャールーム（予定）

特別展 「巨匠たちのパレット絵画展（仮題）」

実施日 令和7年9月、10月（予定）

講師 学芸員

会場 3 F ギャラリー1・2

企画展 「平野政吉コレクション 明治・大正の絵画（仮題）」

実施日 令和7年4月、5月（予定）

講師 学芸員

会場 3 F ギャラリー1・2

企画展 「伝統工芸の美ー将棋駒の世界（仮題）」

実施日 令和7年6月、7月（予定）

講師 学芸員

会場 3 F ギャラリー1・2

企画展 「藤田嗣治×ファッション（仮題）」

実施日 令和7年11月、12月（予定）

講師 学芸員

会場 3 F ギャラリー1・2

企画展 「平野政吉のあつめた西洋画（仮題）」

実施日 令和8年2月、3月（予定）

講師 学芸員

会場 3 F ギャラリー1・2

学芸員による《秋田の行事》トーク

実施日 毎月第1土曜日、竿燈期間中—令和7年8月3日（日）、8月4日（月）、8月5日（水）、  
8月6日（木）

講師 学芸員

会場 2 F 大壁画ギャラリー

#### （6）ミュージアムコンサート

事業名 「藤田嗣治が惹かれた秋田の民謡（仮題）」

出演者 未定  
実施日 令和8年2月下旬（予定）  
会場 未定

（7） エリアなかいち関連イベント  
事業名 「カラフル！ランプシェードづくり（仮題）」  
実施日 令和8年2月上旬（予定）  
講師 学芸員  
会場 にぎわい交流館 AU

（8） 出前講座  
事業名 「壁画《秋田の行事》からのメッセージ」  
実施日 未定  
講師 学芸員  
実施校 未定

### Ⅲ調査研究事業

《秋田の行事》をはじめとする平野政吉コレクション、および藤田嗣治の作品を調査研究し、その成果を公表する。

### Ⅳ美術ホール（県民ギャラリー）運営事業

事業内容

1. 絵画、デザイン、彫刻、書道、写真、児童・生徒作品等、美術ホール（県民ギャラリー）で展示する個人および団体の利用受付業務、展示指導を行う。
2. 美術ホール（県民ギャラリー）と2階・3階の展示室あわせての鑑賞を促進する。

### Ⅴ売店事業

藤田作品の理解を深めるため、インターネットでの《秋田の行事》の額絵販売を行う。  
秋田県立美術館ミュージアムショップ運営業者へ絵はがき等の販売を委託する。